

令和元年度 ボランティア連絡協議会 活動報告



運営委員会(総会)・研修会 4/21(日)

総会後、佐倉市精神障害者家族会からぶらぎ会会長大賀四朗氏の講話があり、佐倉市の現状や自身の体験談、そして「見えない精神疾患について理解してもらうことが、福祉や支援につながる」と話されました。



交流会 10/25(金) 春日部ボランティア活動推進連絡会

埼玉県春日部市より32名来訪。それぞれ活動紹介し、課題の「会員の高齢化問題」や広報活動など活発な意見交換。また、佐倉市V連のキャッチフレーズに感銘してくださいり、互いに有意義な時間を過ごしました。



研修会 12/8(日)『災害時 私たちにできること』

佐倉市社会福祉協議会の取り組みに学び、災害時の行動を時系列で振り返る(グループワーク)。「情報の収集と伝達」がいかに大切かを知り、何ができるのかを考える機会となりました。

第38回ボランティアのつどい

日時：令和2年2月11日(火・祝)
午前10時～午後3時

会場：志津コミュニティセンター

- *講演会：
「目に見えない精神疾患を知り より添える人に」
講師：松島浩一郎さん(いんば中核地域生活支援センターすけっと)
- *歌声広場
- *体験タ~イム！
ヨガ体操・お手玉カーリング
- *みんなで体をほぐしましょう！



編集後記

- ◆新しい仲間との出会い有り難く、楽しかった(^-^)！
- ◆熱い討論や感動したりから生まれた「はらっぱ」自慢できます。
- ◆編集をとおして、ボランティアの良さを再発見出来ました。
- ◆私の知らなかつた様々な活動に出会い、一人ひとりの得意なことを持つてボランティア活動は支えられていることを感じました。
- ◆ボランティアは奉仕活動というよりか、他の為に生きることを見つけたり、スーパーボランティアの尾島さんの顔が浮かんだ。
- ◆「はらっぱ」に携わって光栄です。これからも精進いたします！



令和元年度はらっぱ編集委員(敬称略)
(左より)前田幸博、大橋和美、川島幸一、稻田ひとみ、友崎彰、高橋孝子

楽しく 無理せず 自分らしく

はらっぱ

第46号

編集・発行
佐倉市ボランティア連絡協議会(V連)
はらっぱ編集委員会
〒285-0013
佐倉市海隣寺町87
佐倉市ボランティアセンター内
TEL 043-484-6198
FAX 043-486-2518

仲間つていいいな！の巻



佐倉市ボランティア連絡協議会、
略してV連は、ボランティア同士の
交流・情報交換・研修会などを
行い、団体の垣根を超えて協力し
合えるようお手伝いをしています。

私には、お互いを高め合って、
支え合っている仲間がいるってことね

でもね！
V連の合い言葉は
楽しく・無理せず
自分らしく！

そろは言ってもね
私だっていろいろあるし、
ボランティアも
できない時があるの
だって人間だもん

…だよね
うん



イラスト・大橋カズミ



現在、V連には、24団体(751名)、個人では35名の方々が登録されています。

ぜひ一緒に活動しましょう！

くわしくは佐倉市ボランティア連絡協議会のホームページをご覧ください